



Chitose Institute of Science and Technology

# 公立千歳科学技術大学報

PUBLICITY PAPERS

2021 12/1

Volume

# 54

令和4年4月、  
新棟の供用開始

2P | トピックス  
フィリピン大学との連携協定

3P | 同窓会会長インタビュー

4P | 文部科学省  
「数理・データサイエンス・  
AI教育プログラム(リテラシーレベル)に  
認定されました」



## フィリピン大学と連携協定を締結

2021年11月24日(水)、フィリピン大学(Fidel R. Nemenzo 総長)と連携協定を締結しました。本学はこれまでドイツ・ポツダム大学(2005年締結)、韓国・全南大学校(2011年締結)、韓国・湖南大学校(2010年締結)と連携協定を締結し、教育・研究分野における学生の受け入れを中心に、交流に取り組んできました。

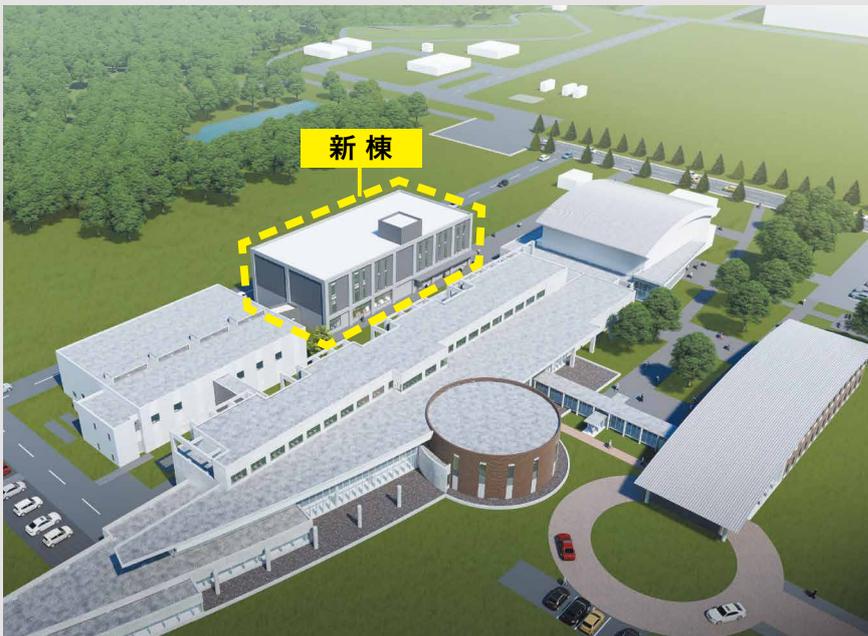
このたび、本学教員との研究が契機となり、オンラインによる調印式を行い、本学からは、宮永喜一理事長・学長、山中明生理事・副学長・学部長、萩原茂樹准教授(情報システム工学科)、またフィリピン大学からは、Fidel R. Nemenzo 総長、Ferdinand G. Manegdeg 工学部長のほか4名が出席しました。

今後は、学生の交換留学・インターンシップの実施、共同研究プロジェクトの推進、講義への教員派遣、シンポジウムの共同開催などを行います。



調印式に参加する宮永理事長・学長

## 令和4年4月供用開始に向けて新棟を建設中



本学は、大学改革の柱の一つである教育改革を進めるため、カリキュラムの改革、グループワークの拡充、社会的ニーズの高い数理情報教育の推進を図っています。カリキュラム改革では主に基盤教育の充実を目指し、これに必要な施設整備として、グループワークを行うためのラーニングコモンズ(一般教室に比べて広くオープンなスペース)及び将来を見据えた情報系教育・研究体制を確立するため、PC教室と情報システム実験を行うIoT実験室を整備します。新棟の建設により、情報システム工学分野を集約する一方、既存研究施設を応用化学、環境生物工学、さらには次世代のモノづくり、システムづくりの専用施設にし、幅広い理工学専門分野の教育・研究、地域貢献の拠点とします。

- 工事費：約13億円
- 延床面積：3,122㎡
- 構造：RC造



ラーニングコモンズ



現況(工事中)

# 同窓会会長インタビュー

## 同窓会会長 金野 徹さんに聞く



### 金野 徹さん

セイコーエプソン株式会社千歳事業所  
ビジュアルプロダクツ事業部  
VP 企画設計部シニアスタッフ

■公立千歳科学技術大学同窓会 会長  
■千歳科学技術大学光科学部物質光科学科  
2002年3月卒業 [1期生]

## 同窓ならではのつながりを 広げるため、今できることを。

### ●1期生として、どんな大学生活を過ごされましたか？

自分たちで大学の歴史をつくり上げていく使命感と、ほかではできないことができるという期待感を持って入学しました。そもそも志望したのは、近い将来さまざまな分野で活用される「光」に焦点を当てた学びにより、新しいものを生み出す力をつけたいと考えたからでした。もちろん先生たちも新たに着任した方ばかりで、先生と学生の仲が良く、絆が強かったと思います。ですから、私たち1期生は大学に対して特に思い入れがあるんです。卒業後も赴任先から帰省した時には、大学をよく訪ねていました。1期生の特権で、3年次から2年間、研究に関われたことも良い思い出です。担当教員が入院した際、研究室運営を手伝ったり、日本語が通じない研究者とやりとりするため英会話教室へ通ったことも。また有機化合物の合成や分析に深夜まで取り組み、0から1を生み出す研究開発を経験しました。就職後、最初に配属された研究開発部門で生かすことができる貴重な経験になりました。

### ●ご担当の業務を教えてください。

長野県諏訪市などで勤務した後、2007年から大学に隣接する千歳事業所へ。ここではプロジェクターの心臓部である液晶パネルを製造しており、私は新製品の企画設計部門でトランジスタのプロセス技術開発と長時間使用を想定した信頼性評価手法の確立などに関するエンジニア業務を担当しています。

### ●同窓会の役割をどのようにお考えですか？

卒業生の縦横のつながりをつくること、大学の発展に寄与することと考えています。個人的にも、活動を通して人と人とのつながりは確実に得られています。今の私があるのはお世話になった大学のおかげという想いから、その恩返しとしての意味もあ

ります。仕事と家庭に加えて、同窓会の活動をしていることは人生の刺激にもなっています。ただ、同窓会の活動はまだあまり知られていないので、卒業生にも在学生にももっと知ってもらいたい。大学は研究室単位での縦のつながりはあるのに、研究室をまたぐ横のつながりが弱いため、その橋渡しなども同窓会としてできればと考えています。

### ●関東での同窓会の立ち上げを検討されているそうですね。

卒業生の就職先は関東が多いので、一昨年から関東地区の同窓会の立ち上げを検討し始めました。同じ想いの同窓生が関東にいないか事務局の協力で探してみたところ、大学のために何かしたいという方たちと出会うことができました。中には、卒業してすぐ関東に来て心細い経験をしたので、先輩として何か教えてあげられる場を設けたいと言ってくださる方もいました。SNSなども活用してネットワークを広げたり、千歳市ゆかりの方たちが集う「東京千歳会」に参加させてもらったりして、同窓会立ち上げに向けたいろいろな準備を進めているところです。単につくるだけではなく中身が伴うように、何ができるのかを関東の有志の方と一緒に考えています。とはいえ、コロナ禍の上に、役員のごほとんどが公私ともに忙しい40代のため、できる範囲での活動になっていますが、大学・在学生・卒業生に少しでも役に立てるよう存在価値を高めていきたいです。

### ●在学生の皆さんへメッセージをお願いいたします。

社会に出るとよく分かるのが、時間がないということ。大学時代は時間だけはありますので、それをうまく使って何かに取り組んでほしいと思います。勉強でもアルバイトでも旅行でも、大学生活において、これをやったと思える「良い思い出」になることを、ぜひ自分で計画して実行してみてください。

### 公立千歳科学技術大学 同窓会について

本学同窓会は、会員相互の親睦を図り公立千歳科学技術大学の発展に寄与することを目的に運営しています。同窓会の主な活動としては、定期総会の開催や、課外活動奨励金の給付、卒業生に対する記念品贈呈事業のほか、「稜輝祭」（大学祭）協賛事業などを実施しています。

事務局：公立千歳科学技術大学 キャリア支援課 TEL0123-27-6136 e-mail:employ@photon.chitose.ac.jp

## CIF21を開催



André Laschewsky 氏 (スクリーンに映っている方)

2021年10月15日(金)、大学院棟にて「第21回千歳科学国際フォーラム」(CIF21)を開催しました。CIF21は当初2020年秋の開催予定でしたが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い、1年の延期を経て、対面とオンライン(Zoom)のハイブリッド開催となりました。

今回は「環境と物質科学」及び「異文化間コミュニケーション」をテーマとする講演、関連分野の専門家による招待講演、一般参加による口頭・ポスター発表を行いました。



来賓挨拶 山口 幸太郎 千歳市長



柳原 なほ子 氏

### 【CIF21 開催内容】

#### 基調・招待講演

- ポツダム大学 教授、  
フラウンホーファー応用高分子研究所 所長  
André Laschewsky 氏
- カルチャー&コミュニケーション コンサルタント  
柳原 なほ子 氏
- 苫小牧工業高等専門学校 教授  
甲野 裕之 氏
- 旭川工業高等専門学校 准教授  
千葉 誠 氏
- 公立千歳科学技術大学 応用化学生物学科 教授  
堀野 良和
- 公立千歳科学技術大学 応用化学生物学科 准教授  
井手 淳一郎



ポスター発表

## 文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)」に認定されました

本学の数理・データサイエンス・AI教育プログラムが文部科学省から、「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)」に認定されました。本教育プログラムは、本学の正規の課程において、学生の数理・データサイエンス・AIへの関心を高め、かつ、数理・データサイエンス・AIを適切に理解し、それを活用する基礎的な能力を育成することを目的としており、数理・データサイエンス・AIに関する知識及び技術について体系的な教育を行う機関として、文部科学大臣より認定されたものです。



数理・データサイエンス・AI  
教育プログラム 認定制度  
リテラシーレベル

MDASH  
Literacy  
Approved Program for Mathematics,  
Data science and AI Smart Higher Education

教育プログラムのロゴマーク (4種)

## 2021年度第1回公開講座を開催しました

2021年9月18日(土)、2021年度第1回公立千歳科学技術大学公開講座をオンラインで開催しました。今回は、「自律型音声認識ロボット-人工知能の活用事例-」と題して、宮永理事長・学長が講義を行いました。当日のライブ配信の様子を地域連携センターホームページ(<https://snc.chitose.ac.jp/archives/2942.html>)上で公開しておりますので、ぜひご覧ください。



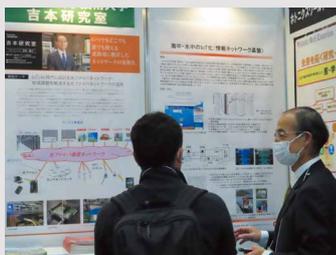
動画サムネイル



Zoom動画

## interOpto 2021に出展

2021年10月27日(水)～29日(金)の3日間にわたり、東京ビッグサイトで開催された電子機器2021トータルソリューション展(interOpto 2021)で、電子光工学科 吉本研究室の取組や、2021年度新たに採択された文部科学省「マテリアル先端リサーチインフラ事業」の紹介展示を行いました。また、共同出展したNPO法人ホトニクスワールドコンソーシアム(PWC、理事長 川瀬正明 公立千歳科学技術大学 顧問・名誉教授)は、戦略的基盤技術高度化支援事業による研究開発成果を展示しました。



## 千歳市立支笏湖小学校の児童を対象に課外授業を行いました

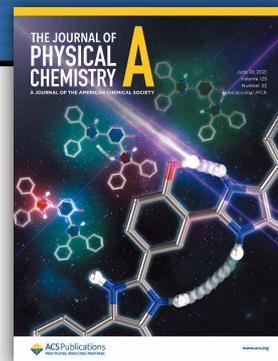
2021年10月5日(火)、支笏湖デザインプロジェクトの一環として、情報システム工学科 曾我研究室が、支笏湖小学校の児童を対象に課外授業を行いました。児童のみなさんは、支笏湖周辺の自然に関する「ゆるキャラ」を制作し、それをAR(Augmented Reality、拡張現実)化することで、動くゆるキャラ図鑑の作成に取り組みました。当日作成した図鑑は、地域連携センターホームページ(<https://snc.chitose.ac.jp/archives/2966.html>)上で公開中です。

ゆるキャラずかん	
なまえ 名前	シコツくん
せいめい 性格	やんちゃ
せいぞろい 生息地	支笏湖(湖の中)
なぜこのキャラクターにしたの？	
<p>いるんな魚が住んでいるから。釣りが好き。 お魚が好き。 ポケットにお魚を保存できる。お魚の骨がなくなつて凍ってカリカリする。 人間も食べやすくなる。電子レンジで解凍。</p>	

## 坂井准教授の研究論文の成果が アメリカ化学会誌の表紙を飾りました

2021年6月10日発行の『THE JOURNAL OF PHYSICAL CHEMISTRY A Vol. 125』に、応用化学生物学科 坂井 賢一准教授の研究論文の成果内容をイラスト化したものが本雑誌の表紙絵(カバーアート)として採用されました。

『THE JOURNAL OF PHYSICAL CHEMISTRY A』は創刊125年の歴史と伝統がある雑誌です。イラストは、分子に光が当たると分子の中で2段階の水素イオン(プロトン)の移動が誘起された結果、分子の中でプラスとマイナスの電荷が分離した状態が出来上がる様子を表しています。実験データの収集には、宮本尚也さん(博士前期課程2年)と小川真由さん(2021年3月学部卒)が貢献してくれました。



## 高田准教授の研究論文の画像が Journal of Applied Polymer Science の表紙に掲載

2021年9月1日発行の『Journal of Applied Polymer Science』(vol. 138, issue 46)の表紙に応用化学生物学科 高田 知哉准教授の研究論文に使用した画像が掲載されました。

この画像は、歯科用材料として用いられるアクリルレジンと、ナノダイヤモンド粒子との複合材料の電子顕微鏡像です。論文では、ナノダイヤモンドを加えることで、熱の伝わり易さが改善されることを見出した結果を発表しています。



## 井手准教授が「水文・水資源学会論文賞」を受賞しました

応用化学生物学科 井手 淳一郎准教授が水文・水資源学会の論文賞を受賞しました。受賞の対象となった論文は、管理の不十分な針葉樹人工林(管理放棄林)や農地が下流河川の水質を汚濁しているのか否かを調べたものです。本論文において、河川流域スケールでは管理放棄林が河川水質を相対的に清澄に保つことを示しています。このことは、これまで未解明であった河川流域における管理放棄林の水質浄化機能に一定の答えを導き出します。このことが水文学分野の発展に大きく貢献するとして、今回の受賞に至りました。

### ■対象論文

Impacts of hydrological changes on nutrient transport from diffuse sources in a rural river basin, western Japan. Journal of Geophysical Research – Biogeosciences, 124(8), 2019.



## 本学教員が「創立40周年記念功労者表彰」を受賞

2名の教員が、一般財団法人光産業技術振興協会「創立40周年記念功労者表彰」を受賞しました。この表彰は、協会創立30周年(2010年)以降の10年間を中心に、同協会の事業活動への積極的な参加を通じて、光産業・光技術の振興・発展に貢献した功労者に送られるものです。

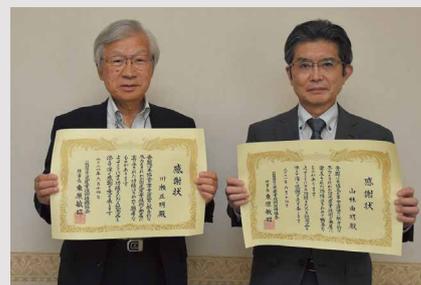
### ■受賞者及び受賞理由:

川瀬 正明 顧問・名誉教授

ファイバーオプティクス標準化及び光ファイバー標準化の委員長等、ファイバーオプティクス関連の標準化事業への長年に亘る貢献

山林 由明 情報システム工学科 教授

情報通信の産業動向調査委員長としての長年に亘る貢献



左から川瀬顧問・名誉教授、山林教授

# 入試情報

## 2021年度オープンキャンパスへのご参加ありがとうございました

2021年度のオープンキャンパスは6月13日(日)を皮切りに、10月まで計4回開催し、延べ1,249名の高校生や保護者の方々にご参加いただきました。新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から6月、8月開催のオープンキャンパスはZoomを活用したLive配信で実施し、10月開催のオープンキャンパスでは感染症対策を講じた上での来場型の形式で行い、当日は31名の在生もスタッフとして参加し、オープンキャンパスを大いに盛り上げました。ご協力いただきました学生みなさんに感謝を申し上げます。また並行して、いつでも視聴可能なWebオープンキャンパス(オンデマンド配信)も開催しました。普段とは異なる形での実施となりましたが、来場者アンケートでは「コロナ禍ではありますが大学のことを知ることが出来ました。」「進学する意欲が増しました。」などの感想が寄せられました。

次年度のオープンキャンパスにつきましては決定次第ホームページ等でご案内いたします。



オープンキャンパスの開催を支援した学生スタッフ



理工工房「科学教室」



保護者向け説明会

## 2022年度一般選抜入試日程

試験種別	出願期間(消印有効)	第1段階選抜結果の発表	試験日	合格発表	入学手続期間
前期日程	2022年 1月24日(月)9時 ～2月4日(金)17時 ※出願期間最終日の消印有効	—	2022年 2月25日(金)	2022年 3月6日(日)	2022年 3月7日(月)～3月15日(火)
公立大学 中期日程		2022年 2月18日(金) (注1)	2022年 3月8日(火)	2022年 3月21日(月)	2022年 3月22日(火)～3月26日(土) (注2)

注1 公立大学中期日程の志願者数が募集人員の12倍を超える場合、2段階選抜を実施することがあります。2段階選抜実施の有無は2022年2月18日(金)に発表します。  
注2 公立大学中期日程の入学手続における入学料等の納入は、2022年3月25日(金)までに完了する必要があります。詳細は、一般選抜学生募集要項で確認してください。

## インターネット出願

一般選抜の出願はすべて「インターネット出願」で受け付けます。「インターネット出願」では願書を取り寄せる必要がなく、入学検定料をクレジットカードやコンビニ、ATMでお支払いいただくことが可能です。  
(インターネット出願サイトから入力しただけでは、正式な出願とはなりません。入学検定料の支払い及び出願書類が本学で受理されて、初めて正式な出願となります。)



## 「抗ウイルスコーティング」の無償提供をいただきました

株式会社カミノ様(本社:千歳市、神野幹士代表取締役社長)より、新型コロナウイルス感染症対策として、壁面、机・椅子等の「抗ウイルスコーティング」を無償で提供いただきました。同社は、千歳周辺地域を中心に事務用機器の販売等を行うとともに、本学で売店を運営しています。改めて、この度のご支援に深く感謝申し上げます。

無償施工作業の内容は次のとおりです。

■施工作業 / 8月18日(水)

■施工場所 /

**10周年記念棟:**

売店、学生ホールの壁面及び棚、机、椅子等の什器類

**研究実験棟:**

売店、売店前の休憩スペースの壁面及び棚、机、椅子等の什器類



## 新入職員挨拶

2021年10月より、企画総務課総務係に入職いたしました小林操妃と申します。前職は食品メーカーで、品質管理・商品開発の仕事に従事しておりました。大学事務職は以前とは全く異なる業界・職種であるため、至らぬ点が多々あるかと思いますが、この仕事に微力ながら、持てる力のすべてを注ぐ所存です。企画総務課職員として、皆様が本学で心地よく過ごせるよう目配り、気配り、心配りの行き届いたサポートに努めて参ります。どうぞ、よろしく願いいたします。

企画総務課総務係  
小林 操妃



## 奨学金の寄附に深く感謝申し上げます

本学の教育活動、学生支援に対しまして、多大なるご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。ご寄附いただきました皆様へ感謝の意を表し、ご芳名を掲載させていただきます(敬称略)。公表を希望されない寄附者様につきましては、「匿名希望〇名」という形で掲載させていただきます。今後とも、本学の教育研究活動、教育環境整備、学生支援に対し、多くの皆様からの深いご理解とご厚情を賜りますようお願いいたします。

ご寄附に関する詳細につきましては、  
本学ホームページをご覧ください。



寄附者ご芳名  
(2021年5月1日から2021年10月31日まで)

小川 彰子	正田 真琴	高橋 正巳	山川 裕昭
向井 慶司	塩見 和広	堀田 美香	伊東 祐一
齊藤 良裕	本間 智	三上 清彦	前田 辰夫
長路 忠浩		ほか匿名希望の方14名	

敬称略



大学公式!

◀カーギー

本学のイベント情報や学内の様子、何気ないつぶやきなどジャンルを問わず、ゆるっと発信しています。ときどきミニ・カーギーが学外に飛び出し、学生の活動を紹介しています。

?カーギーとは?

オレンジのつなぎと、ゴーグルがチャームポイントのカーティガン・ウェルシュ・コーギー(性別はオス)。好奇心旺盛な中学1年生の男子、科技田(かぎた)ひかるの家に暮らす。ひかるとカーギーの一人と一匹で「カーギーズ」というユニットを組み、科学の疑問を探求すべく、毎回本学にやってくる。科学の知識に関しては、ひかるに教えてあげる事も多い。



Twitter



YouTube